

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-14515

(P2001-14515A)

(43) 公開日 平成13年1月19日 (2001.1.19)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

テーマコード\* (参考)

G 0 7 F 7/08

G 0 7 F 7/08

M 3 E 0 4 4

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平11-188832

(22) 出願日 平成11年7月2日 (1999.7.2)

(71) 出願人 000001432

グローリー工業株式会社

兵庫県姫路市下手野1丁目3番1号

(72) 発明者 田路 晴久

兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号 グロ

ーリー工業株式会社内

(74) 代理人 100078776

弁理士 安形 雄三 (外1名)

Fターム(参考) 3E044 AA02 BA05 CA03 CA10 DA05

DA06 DC05 DC06 DE01 DE07

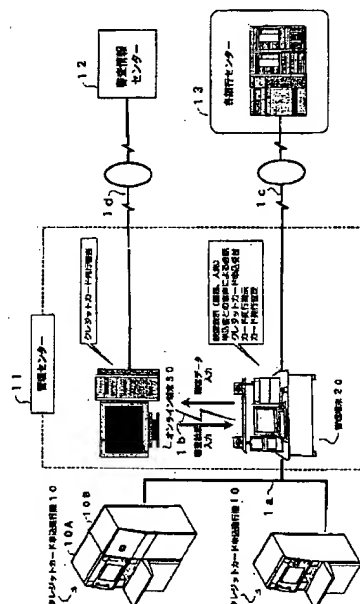
FB20

(54) 【発明の名称】 クレジットカード発行システム

(57) 【要約】

【課題】 クレジットカードの即時発行が可能で且つ金融機関の事務効率の向上が可能なクレジットカード発行システムを提供する。

【解決手段】 申込者、申込書及び身分証明書の各画像情報を入力する画像入力部と、金融機関の預金口座に対応したキャッシュカードの情報の読取及びクレジットカードの発行を行うカード読取発行部と、暗証番号を入力する操作部と、前記各画像情報、暗証番号及びキャッシュカードの情報を管理端末20に送信すると共にカード発行指示を受信することに基づいて、前記申込者のクレジットカードを発行する制御を行う制御部とを有する申込発行装置10と；申込発行装置10からの画像情報を表示する表示部と、申込処理を進行させる操作を行う操作部と、金融機関のセンター13に預金口座振替確認要求を送信し、その確認結果の承認を受信することに基づいて前記カード発行指示を送信する制御を行う制御部とを有する管理装置20と；を備える。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 申込者の画像情報、申込書の画像情報及び身分証明書の画像情報を入力する少なくとも1つ以上の画像入力部と、金融機関の預金口座に対応したキャッシュカードの情報の読取及びクレジットカードの発行を行うカード読取発行部と、前記預金口座の暗証番号を入力する操作部と、前記画像入力部からの画像情報、前記操作部からの入力情報及び前記キャッシュカードの情報を管理装置に送信すると共に、該管理装置からのカード発行指示を受信することに基づいて、前記申込者のクレジットカードを作成して発行する制御を行う制御部とを有する申込発行装置と；前記申込発行装置からの画像情報及び前記クレジットカードの申込処理に関わる情報を表示する少なくとも1つ以上の表示部と、前記申込処理を進行させる操作を行う操作部と、金融機関のセンターに対して預金口座振替確認要求を送信すると共に、前記金融機関のセンターから預金口座振替確認結果の承認を受信することに基づいて、前記申込発行装置に対して前記カード発行指示を送信する制御を行う制御部とを有する管理装置と；を備えたことを特徴とするクレジットカード発行システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、申込者がクレジットカードの入会申込書をクレジット会社へ郵送したり、取扱いを行う窓口に出向いたりすることなく、ショッピングモール等にてクレジットカードを即時発行可能なクレジットカード発行システムに関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来、クレジットカードの発行を依頼する際は、まず、クレジットカード入会申込書に必要事項を記入の上、クレジット会社へ郵送したり、取扱いを行う窓口へ入会申込書を提出する。クレジット会社等では、入会申込書の誤記や記載不備が無く、信用調査の結果問題が無ければ、クレジットカード入会申込書に付いている預金口座振替依頼書を金融機関に送る。金融機関側では、預金口座振替依頼書の記載内容及び金融機関届出印を確認し、預金口座の確認結果をクレジット会社に通知する。金融機関側から通知を受けたクレジット会社では、預金口座に問題が無ければクレジットカードを作成し、申込者に郵送する。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来は、上述のような手続を経てクレジットカードを申込者に郵送するようにしているが、近年預金口座の確認件数が非常に増加しているため預金口座の確認に日数がかかり、申込者の手元にクレジットカードが届くまでに数週間かかっている。また、申込用紙の記載内容に間違い等があれば申込者に連絡して再提出を依頼するので、更にクレジットカードの発行に日数がかかってしまう。従って、ショッピング

モール等買い物に行き、クレジットカードが必要だと思っても、すぐにクレジットカードを入手することができなかった。

【0004】本発明は上述のような事情から成されたものであり、本発明の目的は、クレジットカードの発行申込者が申込みをすると、即時にクレジットカードを発行することが可能で、かつ金融機関の行員の事務効率を向上することができるクレジットカード発行システムを提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、クレジットカードの即時発行が可能なクレジットカード発行システムに関するものであり、本発明の上記目的は、申込者の画像情報、申込書の画像情報及び身分証明書の画像情報を入力する少なくとも1つ以上の画像入力部と、金融機関の預金口座に対応したキャッシュカードの情報の読取及びクレジットカードの発行を行うカード読取発行部と、前記預金口座の暗証番号を入力する操作部と、前記画像入力部からの画像情報、前記操作部からの入力情報及び前記キャッシュカードの情報を管理装置に送信すると共に、該管理装置からのカード発行指示を受信することに基づいて、前記申込者のクレジットカードを作成して発行する制御を行う制御部とを有する申込発行装置と；前記申込発行装置からの画像情報及び前記クレジットカードの申込処理に関わる情報を表示する少なくとも1つ以上の表示部と、前記申込処理を進行させる操作を行う操作部と、金融機関のセンターに対して預金口座振替確認要求を送信すると共に、前記金融機関のセンターから預金口座振替確認結果の承認を受信することに基づいて、前記申込発行装置に対して前記カード発行指示を送信する制御を行う制御部とを有する管理装置と；を備えることによって達成される。

## 【0006】

【発明の実施の形態】図1は、本発明に係るクレジットカード発行システムの概要を示すブロック図である。図1において、クレジットカード申込発行機10（以下、「申込発行機」と言う）は、カード会社の窓口などを通さずにクレジットカードの申込の受付と発行とが可能で無人の装置である。申込発行機10のタイプとしては、図1中に示すように申込機10Aと発行機10Bとが分離されたタイプと、一体型のタイプとがあり、各申込発行機10は通信回線1aを介して管理センター11と接続されている。申込発行機10の設置場所としては、例えばショッピングセンター、スーパーマーケットの各店舗などに設置される。申込者は、この申込発行機10を利用することで、即時にクレジットカードを入手して買い物等に使用することができる。

【0007】管理センター11は、クレジットカードの発行管理をするセンターであり、複数台の申込発行機の遠隔操作が可能な管理端末20と、クレジットカードの

発行審査用（申込者の信用調査用）のオンライン端末30とを備えている。後述する対人カメラで撮像した申込者と身分証明書の人物との一致確認、及び申込者の信用調査と預金口座の確認は、この管理センター11内の管理端末20を介して実施される。また、上記の各確認処理を含め、本発明に係るクレジットカードの即時発行処理は、申込発行機10からの受信データ（対人カメラで撮像した申込者の画像情報、身分証明書の画像情報、クレジットカード入会申込書の画像情報、金融機関の預金口座に対応したキャッシュカードの読取情報、及び暗証番号の入力情報）に基づいて管理端末20の制御の下に実施される。

【0008】管理センター11内の管理端末20は、オンライン端末30及び各銀行センター13とそれぞれ通信回線1b、1cを介して接続されており、預金口座振替確認要求を当該金融機関のセンター13（本例では銀行センター）へ送信し、申込者の預金口座の確認処理を行う。その際、金融機関センター13側での口座照会処理は、管理端末20からの上記預金口座振替確認要求に含まれる当該申込者の預金口座情報（申込書の情報、当該預金口座に対応したキャッシュカードの記録情報、及び暗証番号の情報）に基づいて、当該預金口座の有無、預金口座に対応したキャッシュカードの暗証番号の確認、残高、取引状況等を確認することにより行われ、金融機関側での届出印の入手による照合は不要としている。

【0009】管理センター11内のオンライン端末30は、クレジットカード発行会社の審査情報センター12と通信回線1dを介して接続されており、申込発行機10から管理端末20を介して受信した申込者の顧客データを審査情報センター12へ送信し、申込者の信用調査処理を行う。これらの金融機関センター13での預金口座確認処理と審査情報センター12での信用調査処理はリアルタイムに行われ、管理センター内の管理端末20では、預金口座確認による当該金融機関の承認と、信用調査による当該カード発行会社の承認をともに受けたのであれば、申込発行機10に指令してクレジットカードを発行するようにしている。

【0010】次に、本発明に係る申込発行機10と管理端末20の主要部の構成について、図2のブロック図を参照して説明する。まず、申込発行機10の構成について説明する。

【0011】申込発行機10の制御部10aはCPU、RAM、ROM等から構成され、管理端末20側の制御部20aからの指令に従い、クレジットカードの申込みの受付と発行に係る処理を制御する。

【0012】対人用画像入力部10bは、申込者の容姿（主に顔の部分）を管理端末20側のオペレータが確認するためのもので、対人用カメラ等から構成される。この対人用画像入力部10bでは、申込者の映像を入力し

てその画像データを制御部10aへ送出する。対人用画像入力部10bからの画像データは、通信回線1を介して管理端末20に送信され、管理端末20側の対人用画像表示部20bに表示される。

【0013】音声入出力部10cは、クレジットカードの申込み及び発行の操作に係るガイダンスを音声で出力したり、必要に応じて申込者と管理端末20側のオペレータとが会話をしたりするためのものであり、電話機若しくはスピーカとマイクロフォン、音声ファイル等から構成される。

【0014】書画用画像入力部10dは、クレジットカードの入会申込書及び身分証明書の画像を取込むためのもので、書画用カメラ若しくはイメージスキャナ等から構成される。書画用画像入力部10dから入力されたクレジットカードの入会申込書の画像データ、及び身分証明書の画像データは、それぞれ通信回線1aを介して管理端末20に送信され、管理端末20側の書画用表示部20dに表示されると共に記憶部20hに記憶される。

【0015】カード読取発行部10eは、カードリーダー、カード発行機構等から構成され、管理端末20からの指令に従って、申込者が所有するキャッシュカードの読取処理と、クレジットカードの発行処理を行う。

【0016】表示部10fは、処理選択メニュー、イメージデータ、操作ガイダンス等を表示するためのもので、CRT若しくは液晶ディスプレイ（本例ではタッチスクリーン）等から構成される。

【0017】操作部10gは、処理選択メニューの選択操作、暗証番号の入力等をするためのもので、タッチパネル、キーボード等から構成される。本発明に係る申込発行機10は無人の申込発行装置であり、操作部10gの操作は、表示部10fに表示されるガイダンスや、音声ガイダンスに従って申込者自身が行う。

【0018】印字部10hは、クレジットカードの発行控え等を印字するためのもので、プリンタとしては例えばレーザプリンタが使用される。

【0019】記憶部10iは、操作部10gからの入力情報、各画像入力部からの画像データ等を記憶するためのもので、RAM、ROM等の記憶媒体から構成される。

【0020】回線制御部10jは、DSU、モデム、TA（ターミナルアダプタ）等から構成され、通信制御プログラムにより管理端末20との通信を制御する。

【0021】次に、管理端末20の構成について説明する。

【0022】管理端末の制御部20aは、CPU、RAM、ROM等から構成され、クレジットカード発行システムの処理全般を制御する。制御部20aでは、管理端末に接続されている各申込発行機10からの入会申込処理の開始要求により処理を開始し、前述の預金口座確認処理と信用調査処理を経て当該申込発行機10に発行指

令を送出し、当該申込者のクレジットカードを作成し発行するまでの一連の処理を制御する。

【0023】管理センターに設置される管理端末20は、1台当たり複数の申込発行機10（図2の例では最大4台）が接続され、制御部20aの制御の下に各申込発行機10によるクレジットカードの受付と発行を並行して処理し得るようにしている。

【0024】対人用画像表示部20bは、前述のように、申込発行機10側にいる申込者の容姿をオペレータが確認（身分証明書の写真の人物との一致を確認）するためのもので、CRT若しくは液晶ディスプレイ等から構成される。

【0025】音声入出力部20cは、必要に応じて申込者と管理端末20側のオペレータとが会話をするためのものであり、電話機（若しくはスピーカ、マイクロフォン）等から構成される。

【0026】書画用画像表示部20dは、申込発行機10からの入会申込書の画像データ、身分証明書の画像データ等を表示するためのもので、CRTディスプレイ若しくは液晶ディスプレイ等から構成され、各データは画面分割若しくは画面切換えにより表示されるようになって

いる。

【0027】管理端末の表示部20eは、申込発行機10の状態を表示するためのもので、CRTディスプレイ若しくは液晶ディスプレイ等から構成され、各申込発行機10に対する表示は、書画用画像表示部20dと同様に画面分割若しくは画面切換えにより表示されるようになって

いる。

【0028】操作部20fは、管理端末のオペレータが申込処理を進行させる操作（申込書の記入内容の確認完了操作等）を行うためのもので、マウス、キーボード等から構成される。

【0029】印字部20gは、次に示す記憶部20hの情報などを必要に応じて印字するためのもので、プリンタ等から構成される。

【0030】記憶部20hは、申込発行装置10から送信されてきた情報（対人カメラで撮像した申込者の画像情報、身分証明書の画像情報、クレジットカード入会申込書の画像情報、金融機関の預金口座に対応したキャッシュカードの読取情報、暗証番号の入力情報）などを記憶するためのもので、RAM、ROM等の記憶媒体から構成される。

【0031】回線制御部20iは、DSU、モデム、TA（ターミナルアダプタ）等から構成され、通信制御プログラムにより管理端末20、オンライン端末30、及び各金融機関のセンター13のコンピュータとの通信をそれぞれ制御する。

【0032】上述のような構成において、本発明に係るクレジットカード発行システムの動作例を、図3のフローチャートを参照して説明する。

【0033】申込発行機10の表示部10fには、待機中の画面として、クレジットカードの受付／発行に係る操作案内や入会申込の開始等を選択するための“処理選択画面”が表示されており（ステップS1）、クレジットカードの発行申込者は、申込発行機10の操作部10gのタッチパネルを操作して処理選択画面中の入会申込開始釦を選択する。入会申込開始釦が選択されると、申込発行機10の制御部10aでは、管理センター11の管理端末20に対して処理開始要求データを送信し、入会申込処理の開始を問合せる（ステップS2）。管理端末20は、申込発行機10からの処理開始の問合せにより入会申込処理を開始し（ステップS3）、問合せ元の申込発行機10に対して身分証明書の読取指示を返送する（ステップS4）。

【0034】申込発行機10は、管理端末20からの上記読取指示を受けると、書画用画像入力部10dの読取位置にセットされた申込者の身分証明書（免許証、学生証等の写真入り身分証明書）を書画用画像入力部10dのイメージスキャナによって読取り、読取った身分証明書の情報を管理端末20へ送信すると共に、対人用画像入力部10bの対人カメラによる申込者の映像を送信し（ステップS5）、管理端末20側の書画用画像表示部20dのモニター画面に身分証明書の情報を表示すると共に、対人用画像表示部20bのモニター画面に申込者の映像を表示する（ステップS6）。

【0035】管理端末20のオペレータは、対人用画像表示部20bに表示された人物と、書画用画像表示部20dに表示された身分証明書の写真の人物との一致、及び身分証明書の文字が読めるかどうか（文字部分の読取情報が不鮮明でないこと）を確認し、確認がOKであれば、操作部20fの確認釦を操作して、身分証明書の情報を記憶部20hに記憶する。その際、管理端末20では、身分証明書の情報を記憶部20hにイメージで記憶すると共に、文字認識して文字情報としても記憶し、申込書の読取指示を申込発行機10に対して送信する（ステップS7）。申込書の読取指示を受信した申込発行機10は、「身分証明書を抜取り、申込書をセットする」旨のメッセージを表示部10fに表示すると共に、音声ガイダンスを出力する。申込発行機10では、発行するカードの種類、申込者の個人情報などの必要事項が記入されたクレジットカード入会申込書が読取位置にセットされると、申込書の情報をイメージスキャナによって読取り、申込書を機内に取込んで、図示しない取込部に保管すると共に、申込書の画像データを管理端末20へ送信する（ステップS8）。

【0036】管理端末20では、受信した申込書の情報を書画用画像表示部20dに表示する。その際、上記ステップS6で受信した身分証明書の情報と上記クレジットカード申込書の画像を、画面分割された領域にそれぞれ表示若しくは情報呼出し操作に従って各々の情報を表

示する(ステップS9)。管理端末20のオペレータは、表示された申込書の内容を見て誤記や記入漏れが無いかを確認すると共に、申込書と身分証明書の各々の氏名、住所、年月日、電話番号等の個人情報が一致するかどうかを確認して入会申込書の内容を総合的に判断する(ステップS10)。正しいと判断したのであれば、確認釦を操作して申込者の信用照会を指示する。管理端末20は、上記確認釦の操作により、上記個人情報を含む信用調査用データをオンライン端末30に送信して申込者の信用照会要求をする。信用照会要求を受けたオンライン端末30は、通信回線1dを介して信用情報センター12に申込者の信用調査用データを送信する(ステップS11)。

【0037】信用情報センター12では、送られてきた信用調査用データ(氏名、住所、年月日、電話番号等)から当該申込者の信用状態を確認し、その信用照会結果(承認/非承認を示すステータス等)をオンライン端末30に返送する(ステップS12)。オンライン端末30を介して上記信用照会結果を受信した管理端末20は、信用照会結果が非承認、すなわち信用照会の結果に問題があれば、クレジットカードを発行できない旨の表示をするよう申込発行機10に指示し、当該発行機10

【0038】一方、信用照会の結果に問題がなければ、申込発行機10に対して入会申込書に記載の口座振替情報の読取指示を送信する(ステップS13、S14)。申込発行機10は、口座情報の読取指示を管理端末20から受信し、申込者が所有するキャッシュカード(金融機関の預金口座に対応したキャッシュカード)を、カード読取発行部10eのカード取扱口へ挿入するよう表示する。キャッシュカードが挿入されると、暗証番号を入力するよう表示し、暗証番号が入力されると、キャッシュカードをカード取扱口に排出して返却すると共に、申込者の口座情報としてキャッシュカードの情報と暗証番号を管理端末20に送信する(ステップS15、S16)。

【0039】管理端末20は、申込発行機10から受信した上記口座情報及びクレジットカード入会申込書の情報を基に預金口座振替依頼情報(キャッシュカードの情報と暗証番号情報を含む)を生成し、通信回線1cを介して当該金融機関のセンター13へ送信する(ステップS17)。預金口座振替依頼情報を受信した金融機関のセンター13では、口座振替の確認処理として、当該預金口座の有無、預金口座に対応したキャッシュカードの暗証番号の確認、残高、取引状況等から所定の条件を満足するか否かを確認し、口座振替確認結果(承認/非承認を示すステータス等)を管理端末20に返送する(ステップS18)。管理端末20は、預金口座振替確認結果の承認を受けて申込発行機10にクレジットカードの発行用データ(エンボス情報、磁気ストライプ等への記

録情報)を送信し、クレジットカードの発行を指示する(ステップS19、S20)。

【0040】管理端末20からのカード発行指示(クレジットカード発行指令)を受けた申込発行機10では、受信データに基づき、カード読取発行部10eのカード発行機構によってエンボス加工、磁気ストライプ部への情報記録を行って当該申込者のクレジットカードを作成し、カード発行口から発行する。クレジットカードがカード発行口から抜取られると、申込発行機10では、カード発行の完了通知を管理端末20に送信し(ステップS21)、その応答として管理端末20から処理選択表示指示を受信して処理選択画面を表示すると共に、管理端末20に処理完了通知を送信して待機中とする(ステップS22、S23)。管理端末20は、申込発行機10からの処理完了通知を受け、当該申込発行機10に対する入会申込処理を全て終了する(ステップS24)。

【0041】なお、上述した実施の形態では、クレジットカード入会申込書は予め申込者が記入する形態を例として説明したが、申込発行機10で申込者が操作部10gより記入すべきデータを入力し、クレジットカード入会申込書を印字部10hで印字して発行し、その入会申込書に金融機関の届出印を押捺又はサイン(署名)して申込処理を行う方式としても良い。その場合、後者のサインする形態では届出印が不要であり、入会申込書にサインをするだけで申込みができるので便利である。

【0042】また、上述した実施の形態では、金融機関との取り決めにより、新しく設けた預金口座振替依頼情報を送信して、預金口座の確認、承認を行う形態を例として説明したが、既存の預金口座の残高照会処理を利用して金融機関での確認、承認を行う形態としても良い。

【0043】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明によれば、クレジットカード入会申込手続き時に金融機関センターの預金口座情報を有効に活用してキャッシュカードの暗証番号確認を含む当該申込者の口座確認処理をするようにしているので、金融機関の預金口座振替確認として行っていた届出印の照合が不要になり、金融機関の行員の手間が削除でき、事務効率の向上が図れる。また、遠隔地であってもクレジットカードの入会申込を可能とし、且つクレジットカードの即時発行を可能にしているので、ショッピングセンターなどにクレジットカード申込発行機を設置すれば、申込者にとって、申込と同時にクレジットカードを入手して利用できるようになるので非常に便利である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るクレジットカード発行システムの概要を示すブロック図である。

【図2】本発明に係る申込発行機と管理端末の各構成例を示すブロック図である。

【図3】本発明に係るクレジットカード発行システムの

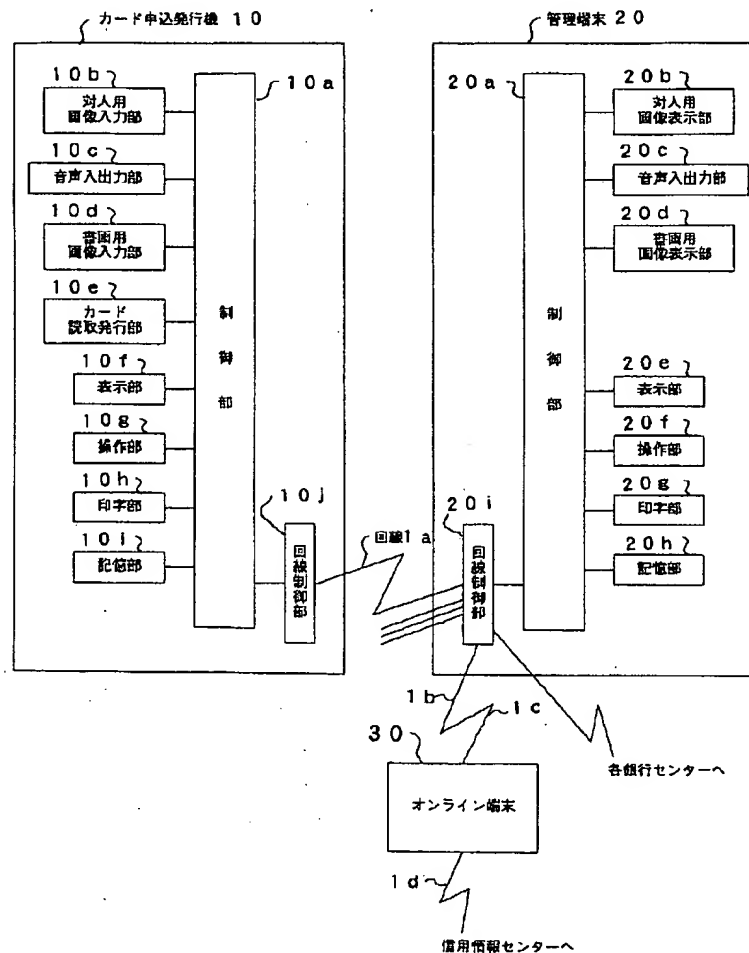
動作例を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

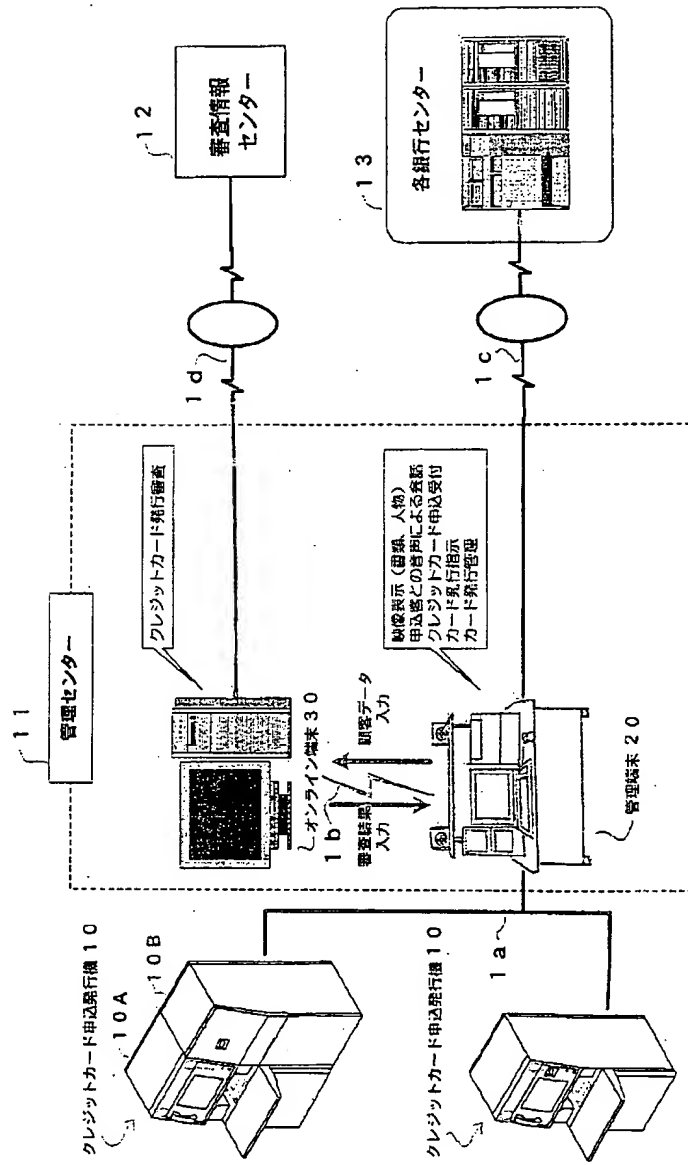
1a, 1b, 1c, 1d 通信回線  
 10 クレジットカード申込発行機  
 10A 申込機  
 10B 発行機  
 10a 制御部  
 10b 対人用画像入力部  
 10c 音声入出力部  
 10d 書画用画像入力部  
 10e カード読取発行部  
 10f 表示部  
 10g 操作部  
 10h 印字部  
 10i 記憶部

10j 回線制御部  
 11 管理センター  
 12 審査情報センター  
 13 銀行センター  
 20 管理端末  
 20a 制御部  
 20b 対人用画像表示部  
 20c 音声入出力部  
 20d 書画用画像表示部  
 20e 表示部  
 20f 操作部  
 20g 印字部  
 20h 記憶部  
 20i 回線制御部  
 30 オンライン端末

【図2】



【図1】



【図3】

